

今月の歌

「雪」

雪やこんこ あられやこんこ
降っては降っては
ずんずん積もる
山も野原も
わたぼうしかぶり
枯れ木残らず 花が咲く
雪やこんこ あられやこんこ
降っても降っても
まだ降りやまぬ
犬は喜び 庭かけまわり
猫はこたつで 丸くなる

歌から一句

本買へば表紙が匂ふ雪の暮

大野林火

災害は忘れる暇なくやってくる

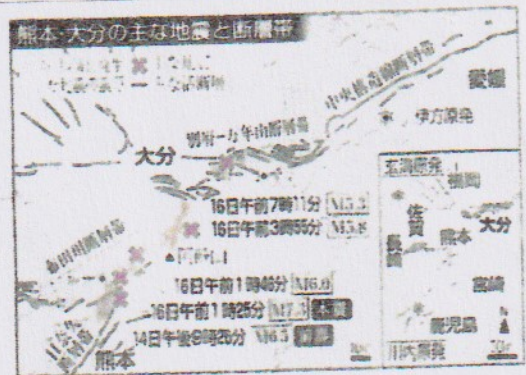
～災害列島日本～

熊本地震

4月14日 21時26分 熊本県熊本地方を震央とする
震源の深さ=11Km. M6.5の地震(前震)が発生
熊本県益城町で震度7

4月16日 1時25分 熊本県熊本地方を震央とする
震源の深さ=12Km. M7.3の地震(本震)が発生
熊本県益城町と西原村で震度7

4月一連の地震活動は、西田川断層・日奈久断層の活動
によって引き起こされたものと考えられる。



たこ焼き炊き出し支援



実践アドバイス②

防災セットと合わせて
1週間分の備蓄が理想

水や食料が1週間分あると、本格的な救助が
始まるまでの心強い備えとなります。

普段の食料を多めに備え。
毎日の生活の中で消費・買い足しを繰り返す方法も！

100回分なら
2人・1週間
1日あたり5回
以上使える

赤ちゃんや乳幼児、
高齢者に配慮した備蓄も大切！

実践アドバイス③

災害後は
自宅避難が
原則です

慣れ親しんだ自宅で
生活できる態勢を整
えておきましょう。



避難所生活は、多くの
人との共同生活。
プライバシーが守り
にくい、風邪などの
蔓延、ペットと暮ら
せないなどの問題も。

避難所で過ごせる人数は全体のこ
く一部なので、自宅で生活するのが
原則。自宅避難の覚悟をもって、
防災セット以外に、食料や水、生
活用品などの備蓄の心がけを。



自宅が危険な状態である人を除い
て、避難所に長期間いることはで
きません。たとえば東京都では人
口約1360万人に対して避難所の
収容人数は約328万人。そもそも
圧倒的に避難所が足りないのです。
※東京防災ホームページ「避難所及び避難場所」による。